

笑いを楽しむ

神戸新開地 喜楽館

2025 年 12 月 5 日(金曜日)

【午前: 喜楽館ガイド& バックステージツアー】

案内人: 桂三ノ助氏

喜楽館や舞台上の道具の説明やバックステージ・楽屋の見学をしました。



落語の舞台上の道具: 見台、膝隠し、小拍子

名ビラ立て(めくり台): 演者の名前を書いた名札立て。

寄席文字で書かれている。

※江戸時代の”ビラ字”を太くして隙間を無くした文字

下座: 出囃子・地囃子を演奏(三味線、太鼓、締め太鼓)

落語家の持ち物: 扇子、手拭い

舞台の座蒲団はお茶子さんが次の噺家の為にひっくり返す

(座布団の縫い目のない輪の方を客席に向ける)

【午語 定席鑑賞】

14 時～上方落語 6 席、色物 1 席の鑑賞

前座 笑福亭笑有

1. 桂九ノ一 2. 林家染吉 3. れ.みれらぶるず(音曲漫才)

4. 桂吉の丞 仲入り

5. 桂雀五郎 6. 露の団姫 7. 桂小鯛

16 時 20 分頃迄楽しみました。



(2 班広報担当)

